



### 平局の夏季賞與

#### 總額二千五百圓

俸給總額に對する三割六分  
今月末二百十四名へ

逓信局管下従事員に對する賞與は三、六、九、十二の四ヶ月毎に勤勉手當の名で給與されてゐるが六月と十二月は夏季と年末の賞與を加へて給與される平郵便局今六月の同賞與金は前記一ヶ年四回に分ける千四、五百圓づゝのそれに對してどれだけの増額あるか月末一齊にばらまかれる右の給與をまたれてゐたが昨二十七日牛崎局長に開封された仙選局からの秘密袋の中味は二千五百圓位かと窺はれ局長以下判任四十二名、雇傭人百七十七名計二百十四名の毎月俸給總額七千圓を算するに對して三割六分弱に當る本年の賞與金は從來より稍多く今から年末賞與を腹算することは従らぬ程の皮算であるが此の程度から推す四回の合算額は八千圓位かとの想像に十一割は氣張つた方だと語られてゐる

### 石双乾蘭扱高

#### 七萬貫確實

石双乾蘭組合に於ける今年春蘭の總取扱高は四倉及び植田市場を合せて三萬三千七百三貫四百六十丸(白蘭二一三八貫八七〇、黃蘭一五六一四貫五九〇)との總価格は白蘭九萬六千二百九十五圓六十

### 全國を又の強か者

#### 前借踏倒し逃走に

相手の酌婦を十五圓で賣飛  
其れを旅費の計劃中捕はる

埼玉縣北葛飾郡南栗井村大字屋敷藤葉きわ方へ前借二百五十金々崎五六生れ當住時所不定無職岩井は(三)は十六の時から酌婦となり東京方面から南洋に飛び九州、大阪その他全國を流浪し不良組の仲間にも入り賭博も好きで強か者で前科二犯を有する女だが去る二十三日石城地方に流れ湯本町の湯本字吹谷八〇料理店泉

日刊新聞日曜日誌  
日刊新聞一ヶ月廿五圓  
日刊新聞一ヶ月廿圓  
日刊新聞一ヶ月十五圓  
日刊新聞一ヶ月十圓  
日刊新聞一ヶ月五圓  
日刊新聞一ヶ月三圓  
日刊新聞一ヶ月二圓  
日刊新聞一ヶ月一圓

### 常識講座

ボビニラーとは通俗の普通の一般の平易の民間の平民のこと云ふ類、ボビニラーは其の意味で人氣を得やうとする事、ボビニラーは通俗、平易、聲望、氣受のことだ、

### 水の遊惑

#### 幼ない佛

石城郡勢崎村の上湯長谷字長倉七二居住第二警署探検隊夫坂本一長男(九)は昨十七日午後四時半頃同地湯台堂の灌漑用水溜池内に於て遊泳中誤つて深淵にはまり溺死した

### 戦地 幾度の激戦参加

#### の便 微傷だも負はず

長谷川 惣次郎  
謹啓、此の度は御慰問品御慰問状御送り下さり厚く御禮申上ます、早速御通知を申上べき處度々の敗戦兵討伐に參加し本日迄御無沙汰致し誠に申謝も有りませぬ何卒御許下さい、不肖私も出征以來何度砲丸の下を潜り何度戦陣に参加致し思ひ出の南京攻撃の時などは食ふ米なく生辛を食ひ立米に盤をなめて暮らした事々々度々ありました、此の度の討伐〇〇方面に參加した我等隊は敵約一千程に包圍され敵陣四方より雨の様に降り來たり前進も出來ず激戦約二時間我軍には弾丸つき居

### 瓶とドラム管の風呂

#### 鈴木 安治

御懇篤なる御激励の御手紙誠に添く拜謝致しました、御陰様にて私相變らず頑健微傷一つ受けず元氣一杯、任務を果して居ります、何卒御安心下さい、同窓諸兄の中にも澤山出征されて居ること存じますが一向に面會も致しませんで早や七月月相成りました、瓶の風

### 嫁入先から家出

北海道川上郡標茶村の高木辰三郎長女(三)は昨年秋同郡別路村字別保西田和多利方へ嫁つたが十二月十八日嫁入先から無断家出をしたので心當りを探してゐたところ最近市村の手紙で平市町として居る所が居る所と云ふこと、御安心下さい、早や七月月相成りました、瓶の風

### 夫に三下り半

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介になつてゐるが吉藏はどう考へても末の見込みがないから戸籍をぬいて貰ひたいと今二十八日平署に右の次第を願出た

### 身元判る

平市仲町の人妻 昨報常磐線久の濱町の金ヶ澤字原見坂地内トネル附近に二十二、三才の女の體死体を発見され身元不明の爲め所轄四倉署に於て地元久の濱町の假埋葬に附したが同人は平市字仲町居住活版職相馬郡中村町荒正助妻と(三)で若松症のため醫院中を去る二十六日夜下り急行で郷里相馬郡日立木村に行くべく當夜は原町下車のつもりで乗車したが發車前記の病氣を苦しめてゐたので其の爲めの覺悟の死かとも云はれてゐる

### 夫に三下り半

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介になつてゐるが吉藏はどう考へても末の見込みがないから戸籍をぬいて貰ひたいと今二十八日平署に右の次第を願出た

### 綴驛に迷ひ兒

常磐線綴驛の踏切附近鐵道線路北側に男の子供が昨二十七日夕刻刻つてゐるのを通行人が氣付いて迷兒と判り綴驛前長派出所に保護されて居り自家をたづねると父は男一郎、母はとめと稱し姉やいは高野キヤンデーにゐる模様を語るもので平市内を探したが該當せるものなく好間村方面に照會中であるが子供の云ふことが

### 共寝の同僚の 懐ろ探し

時計と現金失敬 石城郡内郷村の白水字濱井場一警署探検隊一犯小向市右工門(三)は去る五月十日午後一時半頃警署に知合ひの湯本町入山炭礦探検隊同坑東寮一五號居住渡邊三郎方を訪ね共就寝中三郎の熟睡を見ずし午後三時頃クローム腕時計價十圓及び現金八圓並びに萬年筆その他を窃取し湯本町よか樓外敷ケ所で遊樂費消せること平署に探知逮捕取調べた上今二十八日送局された

### ハルピンに事變

滿州國ハルピン在住の福島縣人會では今秋滿州事變の七週年を迎ふるに至りハルピン入城記念碑建設の計畫を立てて同志間から贈金中であるが郷土福島からも應分の義金を請ふべく縣警署司令官竹原大佐並びに佐藤若松隊長宛依頼越されたので縣下各町村から右の寄附を送る心組みである

### 記念碑

福島縣人會で

滿州國ハルピン在住の福島縣人會では今秋滿州事變の七週年を迎ふるに至りハルピン入城記念碑建設の計畫を立てて同志間から贈金中であるが郷土福島からも應分の義金を請ふべく縣警署司令官竹原大佐並びに佐藤若松隊長宛依頼越されたので縣下各町村から右の寄附を送る心組みである

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介になつてゐるが吉藏はどう考へても末の見込みがないから戸籍をぬいて貰ひたいと今二十八日平署に右の次第を願出た

常磐線綴驛の踏切附近鐵道線路北側に男の子供が昨二十七日夕刻刻つてゐるのを通行人が氣付いて迷兒と判り綴驛前長派出所に保護されて居り自家をたづねると父は男一郎、母はとめと稱し姉やいは高野キヤンデーにゐる模様を語るもので平市内を探したが該當せるものなく好間村方面に照會中であるが子供の云ふことが

時計と現金失敬 石城郡内郷村の白水字濱井場一警署探検隊一犯小向市右工門(三)は去る五月十日午後一時半頃警署に知合ひの湯本町入山炭礦探検隊同坑東寮一五號居住渡邊三郎方を訪ね共就寝中三郎の熟睡を見ずし午後三時頃クローム腕時計價十圓及び現金八圓並びに萬年筆その他を窃取し湯本町よか樓外敷ケ所で遊樂費消せること平署に探知逮捕取調べた上今二十八日送局された

ハルピンに事變 滿州國ハルピン在住の福島縣人會では今秋滿州事變の七週年を迎ふるに至りハルピン入城記念碑建設の計畫を立てて同志間から贈金中であるが郷土福島からも應分の義金を請ふべく縣警署司令官竹原大佐並びに佐藤若松隊長宛依頼越されたので縣下各町村から右の寄附を送る心組みである

記念碑 福島縣人會で

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介になつてゐるが吉藏はどう考へても末の見込みがないから戸籍をぬいて貰ひたいと今二十八日平署に右の次第を願出た

常磐線綴驛の踏切附近鐵道線路北側に男の子供が昨二十七日夕刻刻つてゐるのを通行人が氣付いて迷兒と判り綴驛前長派出所に保護されて居り自家をたづねると父は男一郎、母はとめと稱し姉やいは高野キヤンデーにゐる模様を語るもので平市内を探したが該當せるものなく好間村方面に照會中であるが子供の云ふことが

時計と現金失敬 石城郡内郷村の白水字濱井場一警署探検隊一犯小向市右工門(三)は去る五月十日午後一時半頃警署に知合ひの湯本町入山炭礦探検隊同坑東寮一五號居住渡邊三郎方を訪ね共就寝中三郎の熟睡を見ずし午後三時頃クローム腕時計價十圓及び現金八圓並びに萬年筆その他を窃取し湯本町よか樓外敷ケ所で遊樂費消せること平署に探知逮捕取調べた上今二十八日送局された

ハルピンに事變 滿州國ハルピン在住の福島縣人會では今秋滿州事變の七週年を迎ふるに至りハルピン入城記念碑建設の計畫を立てて同志間から贈金中であるが郷土福島からも應分の義金を請ふべく縣警署司令官竹原大佐並びに佐藤若松隊長宛依頼越されたので縣下各町村から右の寄附を送る心組みである

記念碑 福島縣人會で

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介になつてゐるが吉藏はどう考へても末の見込みがないから戸籍をぬいて貰ひたいと今二十八日平署に右の次第を願出た

常磐線綴驛の踏切附近鐵道線路北側に男の子供が昨二十七日夕刻刻つてゐるのを通行人が氣付いて迷兒と判り綴驛前長派出所に保護されて居り自家をたづねると父は男一郎、母はとめと稱し姉やいは高野キヤンデーにゐる模様を語るもので平市内を探したが該當せるものなく好間村方面に照會中であるが子供の云ふことが

時計と現金失敬 石城郡内郷村の白水字濱井場一警署探検隊一犯小向市右工門(三)は去る五月十日午後一時半頃警署に知合ひの湯本町入山炭礦探検隊同坑東寮一五號居住渡邊三郎方を訪ね共就寝中三郎の熟睡を見ずし午後三時頃クローム腕時計價十圓及び現金八圓並びに萬年筆その他を窃取し湯本町よか樓外敷ケ所で遊樂費消せること平署に探知逮捕取調べた上今二十八日送局された

ハルピンに事變 滿州國ハルピン在住の福島縣人會では今秋滿州事變の七週年を迎ふるに至りハルピン入城記念碑建設の計畫を立てて同志間から贈金中であるが郷土福島からも應分の義金を請ふべく縣警署司令官竹原大佐並びに佐藤若松隊長宛依頼越されたので縣下各町村から右の寄附を送る心組みである

記念碑 福島縣人會で

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介になつてゐるが吉藏はどう考へても末の見込みがないから戸籍をぬいて貰ひたいと今二十八日平署に右の次第を願出た

常磐線綴驛の踏切附近鐵道線路北側に男の子供が昨二十七日夕刻刻つてゐるのを通行人が氣付いて迷兒と判り綴驛前長派出所に保護されて居り自家をたづねると父は男一郎、母はとめと稱し姉やいは高野キヤンデーにゐる模様を語るもので平市内を探したが該當せるものなく好間村方面に照會中であるが子供の云ふことが

時計と現金失敬 石城郡内郷村の白水字濱井場一警署探検隊一犯小向市右工門(三)は去る五月十日午後一時半頃警署に知合ひの湯本町入山炭礦探検隊同坑東寮一五號居住渡邊三郎方を訪ね共就寝中三郎の熟睡を見ずし午後三時頃クローム腕時計價十圓及び現金八圓並びに萬年筆その他を窃取し湯本町よか樓外敷ケ所で遊樂費消せること平署に探知逮捕取調べた上今二十八日送局された

ハルピンに事變 滿州國ハルピン在住の福島縣人會では今秋滿州事變の七週年を迎ふるに至りハルピン入城記念碑建設の計畫を立てて同志間から贈金中であるが郷土福島からも應分の義金を請ふべく縣警署司令官竹原大佐並びに佐藤若松隊長宛依頼越されたので縣下各町村から右の寄附を送る心組みである

記念碑 福島縣人會で

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介になつてゐるが吉藏はどう考へても末の見込みがないから戸籍をぬいて貰ひたいと今二十八日平署に右の次第を願出た

常磐線綴驛の踏切附近鐵道線路北側に男の子供が昨二十七日夕刻刻つてゐるのを通行人が氣付いて迷兒と判り綴驛前長派出所に保護されて居り自家をたづねると父は男一郎、母はとめと稱し姉やいは高野キヤンデーにゐる模様を語るもので平市内を探したが該當せるものなく好間村方面に照會中であるが子供の云ふことが

時計と現金失敬 石城郡内郷村の白水字濱井場一警署探検隊一犯小向市右工門(三)は去る五月十日午後一時半頃警署に知合ひの湯本町入山炭礦探検隊同坑東寮一五號居住渡邊三郎方を訪ね共就寝中三郎の熟睡を見ずし午後三時頃クローム腕時計價十圓及び現金八圓並びに萬年筆その他を窃取し湯本町よか樓外敷ケ所で遊樂費消せること平署に探知逮捕取調べた上今二十八日送局された

ハルピンに事變 滿州國ハルピン在住の福島縣人會では今秋滿州事變の七週年を迎ふるに至りハルピン入城記念碑建設の計畫を立てて同志間から贈金中であるが郷土福島からも應分の義金を請ふべく縣警署司令官竹原大佐並びに佐藤若松隊長宛依頼越されたので縣下各町村から右の寄附を送る心組みである

記念碑 福島縣人會で

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介になつてゐるが吉藏はどう考へても末の見込みがないから戸籍をぬいて貰ひたいと今二十八日平署に右の次第を願出た

常磐線綴驛の踏切附近鐵道線路北側に男の子供が昨二十七日夕刻刻つてゐるのを通行人が氣付いて迷兒と判り綴驛前長派出所に保護されて居り自家をたづねると父は男一郎、母はとめと稱し姉やいは高野キヤンデーにゐる模様を語るもので平市内を探したが該當せるものなく好間村方面に照會中であるが子供の云ふことが

時計と現金失敬 石城郡内郷村の白水字濱井場一警署探検隊一犯小向市右工門(三)は去る五月十日午後一時半頃警署に知合ひの湯本町入山炭礦探検隊同坑東寮一五號居住渡邊三郎方を訪ね共就寝中三郎の熟睡を見ずし午後三時頃クローム腕時計價十圓及び現金八圓並びに萬年筆その他を窃取し湯本町よか樓外敷ケ所で遊樂費消せること平署に探知逮捕取調べた上今二十八日送局された

ハルピンに事變 滿州國ハルピン在住の福島縣人會では今秋滿州事變の七週年を迎ふるに至りハルピン入城記念碑建設の計畫を立てて同志間から贈金中であるが郷土福島からも應分の義金を請ふべく縣警署司令官竹原大佐並びに佐藤若松隊長宛依頼越されたので縣下各町村から右の寄附を送る心組みである

記念碑 福島縣人會で

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介になつてゐるが吉藏はどう考へても末の見込みがないから戸籍をぬいて貰ひたいと今二十八日平署に右の次第を願出た

常磐線綴驛の踏切附近鐵道線路北側に男の子供が昨二十七日夕刻刻つてゐるのを通行人が氣付いて迷兒と判り綴驛前長派出所に保護されて居り自家をたづねると父は男一郎、母はとめと稱し姉やいは高野キヤンデーにゐる模様を語るもので平市内を探したが該當せるものなく好間村方面に照會中であるが子供の云ふことが

時計と現金失敬 石城郡内郷村の白水字濱井場一警署探検隊一犯小向市右工門(三)は去る五月十日午後一時半頃警署に知合ひの湯本町入山炭礦探検隊同坑東寮一五號居住渡邊三郎方を訪ね共就寝中三郎の熟睡を見ずし午後三時頃クローム腕時計價十圓及び現金八圓並びに萬年筆その他を窃取し湯本町よか樓外敷ケ所で遊樂費消せること平署に探知逮捕取調べた上今二十八日送局された

ハルピンに事變 滿州國ハルピン在住の福島縣人會では今秋滿州事變の七週年を迎ふるに至りハルピン入城記念碑建設の計畫を立てて同志間から贈金中であるが郷土福島からも應分の義金を請ふべく縣警署司令官竹原大佐並びに佐藤若松隊長宛依頼越されたので縣下各町村から右の寄附を送る心組みである

記念碑 福島縣人會で

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介になつてゐるが吉藏はどう考へても末の見込みがないから戸籍をぬいて貰ひたいと今二十八日平署に右の次第を願出た

常磐線綴驛の踏切附近鐵道線路北側に男の子供が昨二十七日夕刻刻つてゐるのを通行人が氣付いて迷兒と判り綴驛前長派出所に保護されて居り自家をたづねると父は男一郎、母はとめと稱し姉やいは高野キヤンデーにゐる模様を語るもので平市内を探したが該當せるものなく好間村方面に照會中であるが子供の云ふことが

時計と現金失敬 石城郡内郷村の白水字濱井場一警署探検隊一犯小向市右工門(三)は去る五月十日午後一時半頃警署に知合ひの湯本町入山炭礦探検隊同坑東寮一五號居住渡邊三郎方を訪ね共就寝中三郎の熟睡を見ずし午後三時頃クローム腕時計價十圓及び現金八圓並びに萬年筆その他を窃取し湯本町よか樓外敷ケ所で遊樂費消せること平署に探知逮捕取調べた上今二十八日送局された

ハルピンに事變 滿州國ハルピン在住の福島縣人會では今秋滿州事變の七週年を迎ふるに至りハルピン入城記念碑建設の計畫を立てて同志間から贈金中であるが郷土福島からも應分の義金を請ふべく縣警署司令官竹原大佐並びに佐藤若松隊長宛依頼越されたので縣下各町村から右の寄附を送る心組みである

記念碑 福島縣人會で

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介になつてゐるが吉藏はどう考へても末の見込みがないから戸籍をぬいて貰ひたいと今二十八日平署に右の次第を願出た

常磐線綴驛の踏切附近鐵道線路北側に男の子供が昨二十七日夕刻刻つてゐるのを通行人が氣付いて迷兒と判り綴驛前長派出所に保護されて居り自家をたづねると父は男一郎、母はとめと稱し姉やいは高野キヤンデーにゐる模様を語るもので平市内を探したが該當せるものなく好間村方面に照會中であるが子供の云ふことが

時計と現金失敬 石城郡内郷村の白水字濱井場一警署探検隊一犯小向市右工門(三)は去る五月十日午後一時半頃警署に知合ひの湯本町入山炭礦探検隊同坑東寮一五號居住渡邊三郎方を訪ね共就寝中三郎の熟睡を見ずし午後三時頃クローム腕時計價十圓及び現金八圓並びに萬年筆その他を窃取し湯本町よか樓外敷ケ所で遊樂費消せること平署に探知逮捕取調べた上今二十八日送局された

ハルピンに事變 滿州國ハルピン在住の福島縣人會では今秋滿州事變の七週年を迎ふるに至りハルピン入城記念碑建設の計畫を立てて同志間から贈金中であるが郷土福島からも應分の義金を請ふべく縣警署司令官竹原大佐並びに佐藤若松隊長宛依頼越されたので縣下各町村から右の寄附を送る心組みである

記念碑 福島縣人會で

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介になつてゐるが吉藏はどう考へても末の見込みがないから戸籍をぬいて貰ひたいと今二十八日平署に右の次第を願出た

常磐線綴驛の踏切附近鐵道線路北側に男の子供が昨二十七日夕刻刻つてゐるのを通行人が氣付いて迷兒と判り綴驛前長派出所に保護されて居り自家をたづねると父は男一郎、母はとめと稱し姉やいは高野キヤンデーにゐる模様を語るもので平市内を探したが該當せるものなく好間村方面に照會中であるが子供の云ふことが

時計と現金失敬 石城郡内郷村の白水字濱井場一警署探検隊一犯小向市右工門(三)は去る五月十日午後一時半頃警署に知合ひの湯本町入山炭礦探検隊同坑東寮一五號居住渡邊三郎方を訪ね共就寝中三郎の熟睡を見ずし午後三時頃クローム腕時計價十圓及び現金八圓並びに萬年筆その他を窃取し湯本町よか樓外敷ケ所で遊樂費消せること平署に探知逮捕取調べた上今二十八日送局された

ハルピンに事變 滿州國ハルピン在住の福島縣人會では今秋滿州事變の七週年を迎ふるに至りハルピン入城記念碑建設の計畫を立てて同志間から贈金中であるが郷土福島からも應分の義金を請ふべく縣警署司令官竹原大佐並びに佐藤若松隊長宛依頼越されたので縣下各町村から右の寄附を送る心組みである

記念碑 福島縣人會で

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介になつてゐるが吉藏はどう考へても末の見込みがないから戸籍をぬいて貰ひたいと今二十八日平署に右の次第を願出た

常磐線綴驛の踏切附近鐵道線路北側に男の子供が昨二十七日夕刻刻つてゐるのを通行人が氣付いて迷兒と判り綴驛前長派出所に保護されて居り自家をたづねると父は男一郎、母はとめと稱し姉やいは高野キヤンデーにゐる模様を語るもので平市内を探したが該當せるものなく好間村方面に照會中であるが子供の云ふことが

時計と現金失敬 石城郡内郷村の白水字濱井場一警署探検隊一犯小向市右工門(三)は去る五月十日午後一時半頃警署に知合ひの湯本町入山炭礦探検隊同坑東寮一五號居住渡邊三郎方を訪ね共就寝中三郎の熟睡を見ずし午後三時頃クローム腕時計價十圓及び現金八圓並びに萬年筆その他を窃取し湯本町よか樓外敷ケ所で遊樂費消せること平署に探知逮捕取調べた上今二十八日送局された

ハルピンに事變 滿州國ハルピン在住の福島縣人會では今秋滿州事變の七週年を迎ふるに至りハルピン入城記念碑建設の計畫を立てて同志間から贈金中であるが郷土福島からも應分の義金を請ふべく縣警署司令官竹原大佐並びに佐藤若松隊長宛依頼越されたので縣下各町村から右の寄附を送る心組みである

記念碑 福島縣人會で

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介になつてゐるが吉藏はどう考へても末の見込みがないから戸籍をぬいて貰ひたいと今二十八日平署に右の次第を願出た

常磐線綴驛の踏切附近鐵道線路北側に男の子供が昨二十七日夕刻刻つてゐるのを通行人が氣付いて迷兒と判り綴驛前長派出所に保護されて居り自家をたづねると父は男一郎、母はとめと稱し姉やいは高野キヤンデーにゐる模様を語るもので平市内を探したが該當せるものなく好間村方面に照會中であるが子供の云ふことが

時計と現金失敬 石城郡内郷村の白水字濱井場一警署探検隊一犯小向市右工門(三)は去る五月十日午後一時半頃警署に知合ひの湯本町入山炭礦探検隊同坑東寮一五號居住渡邊三郎方を訪ね共就寝中三郎の熟睡を見ずし午後三時頃クローム腕時計價十圓及び現金八圓並びに萬年筆その他を窃取し湯本町よか樓外敷ケ所で遊樂費消せること平署に探知逮捕取調べた上今二十八日送局された

ハルピンに事變 滿州國ハルピン在住の福島縣人會では今秋滿州事變の七週年を迎ふるに至りハルピン入城記念碑建設の計畫を立てて同志間から贈金中であるが郷土福島からも應分の義金を請ふべく縣警署司令官竹原大佐並びに佐藤若松隊長宛依頼越されたので縣下各町村から右の寄附を送る心組みである

記念碑 福島縣人會で

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介になつてゐるが吉藏はどう考へても末の見込みがないから戸籍をぬいて貰ひたいと今二十八日平署に右の次第を願出た

常磐線綴驛の踏切附近鐵道線路北側に男の子供が昨二十七日夕刻刻つてゐるのを通行人が氣付いて迷兒と判り綴驛前長派出所に保護されて居り自家をたづねると父は男一郎、母はとめと稱し姉やいは高野キヤンデーにゐる模様を語るもので平市内を探したが該當せるものなく好間村方面に照會中であるが子供の云ふことが

時計と現金失敬 石城郡内郷村の白水字濱井場一警署探検隊一犯小向市右工門(三)は去る五月十日午後一時半頃警署に知合ひの湯本町入山炭礦探検隊同坑東寮一五號居住渡邊三郎方を訪ね共就寝中三郎の熟睡を見ずし午後三時頃クローム腕時計價十圓及び現金八圓並びに萬年筆その他を窃取し湯本町よか樓外敷ケ所で遊樂費消せること平署に探知逮捕取調べた上今二十八日送局された

ハルピンに事變 滿州國ハルピン在住の福島縣人會では今秋滿州事變の七週年を迎ふるに至りハルピン入城記念碑建設の計畫を立てて同志間から贈金中であるが郷土福島からも應分の義金を請ふべく縣警署司令官竹原大佐並びに佐藤若松隊長宛依頼越されたので縣下各町村から右の寄附を送る心組みである

記念碑 福島縣人會で

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介になつてゐるが吉藏はどう考へても末の見込みがないから戸籍をぬいて貰ひたいと今二十八日平署に右の次第を願出た

常磐線綴驛の踏切附近鐵道線路北側に男の子供が昨二十七日夕刻刻つてゐるのを通行人が氣付いて迷兒と判り綴驛前長派出所に保護されて居り自家をたづねると父は男一郎、母はとめと稱し姉やいは高野キヤンデーにゐる模様を語るもので平市内を探したが該當せるものなく好間村方面に照會中であるが子供の云ふことが

時計と現金失敬 石城郡内郷村の白水字濱井場一警署探検隊一犯小向市右工門(三)は去る五月十日午後一時半頃警署に知合ひの湯本町入山炭礦探検隊同坑東寮一五號居住渡邊三郎方を訪ね共就寝中三郎の熟睡を見ずし午後三時頃クローム腕時計價十圓及び現金八圓並びに萬年筆その他を窃取し湯本町よか樓外敷ケ所で遊樂費消せること平署に探知逮捕取調べた上今二十八日送局された

ハルピンに事變 滿州國ハルピン在住の福島縣人會では今秋滿州事變の七週年を迎ふるに至りハルピン入城記念碑建設の計畫を立てて同志間から贈金中であるが郷土福島からも應分の義金を請ふべく縣警署司令官竹原大佐並びに佐藤若松隊長宛依頼越されたので縣下各町村から右の寄附を送る心組みである

記念碑 福島縣人會で

平市仲町居住久保田吉藏妻よは夫の不行跡を苦にして子供を伴ひ家出したが其の子供の爲めに思ふ様な働きが出来ず目下若松市自衛隊方の厄介

